



1 ウイルスの強み

- ① とても小さい100ナノメートル
1mmの10億分の1の大きさ
電子顕微鏡でしか見ることができない
- ② 簡単に増えることができる
1日で1個が数十個に増える
つくり（構造）が簡単～RNAという鎖

1 ウイルスの強み

- ③ かくれんぼが得意中の得意
人が見つけること・気づくことが難しい。
PCR検査～陰性・陽性
- ④ 簡単に変身できる
構造が単純なので、簡単に小さな変身を繰り返す。～突然変異を起こす

2 ウイルスの弱み

- ① 自分だけでは生きられない。
生き物のもつ細胞の中で増える。
増殖という子孫を残すサイクル
- ② 決まった細胞にしか侵入できない。
人の皮膚などからは細胞に入れない。
のどや肺の粘膜の細胞が大好き

2 ウイルスの弱み

- ③ 寿命が短い。
1個の寿命は1週間～数10日間
- ④ ウイルスが自分で考えたり、行動したりはしない。
- ⑤ アルコールや塩素消毒に弱い。
風にも弱い。

3 人間のウイルスとの戦い方

- ① 手洗い・うがい
学校では、手洗い・うがいをしっかりし、
ウイルスを体に入れないようにします。
- ② 消毒・換気
学校では、ウイルスのつきやすいドアノブや取手など
多くの人が手で触れる場所を消毒します。また、換気
をしてウイルスを室外へ追い出します。
- ③ マスクの着用 ～マスクをして、人から人への飛沫
感染を防ぎましょう。
近距離や大声での会話や相談等をしないようにします。

3 人間のウイルスとの戦い方

- ③ 密集・密着・密閉の3条件を防ぐ。
人から人へウイルスがうつることを少なくします。
- ④ 外出や人混みの中に入らない。特に感染者の多発地域には行かない。

4 ウイルスとの戦いの間に

- ◇世の中の感染の流行が進んでいくと、いつもできることができないこともあります。
例えば、全校集会のような集まりや体育館で行う大勢での活動など。
- ◇室内・校舎内で行う大人数での活動
- ◇臨時の学級閉鎖や臨時休校となる場合もあります。その時には、皆さんと保護者の方へお知らせします。

4 ウイルスとの戦いの間に

- 大切な事は、自分がかかっても落ち着いて行動すること。誰でもかかる可能性があります。もし、自分がウイルスにかかってしまっても、悪いわけではありません。汚いわけでもありません。しっかり休んで、きちんと治すことが重要です。
- 自分がかからないように気をつけることが、友達や家族を守ることにもつながると言うことです。

4 ウイルスとの戦いの間に

- お家の方にお年寄りの方がいる場合、重症化といって生命の危険につながる状態になることもあります。誰でもそうなるわけではありませんが、うつさないように広げないようにすることが大切です。
- お友達の中には、特別な病気をもち、特にこのウイルスに気を付ける必要のある人もいます。そういうお友達の健康のことも考えて行動することが必要です。

5 終わりに

- このお話を聞いて、疑問に思ったことや心配に感じた事があったら、担任の先生を通して、校長先生までお知らせください。それぞれにお答えします。
- 学校では、手作りマスクの作り方教室や毎日の検温・1日2回の消毒など、新型コロナウイルス感染予防対策を行います。皆さんも一人一人ができる事をして感染予防に協力してください。